

.....

**館園名** : 出雲科学館

**1. 施設の概要**

**開館年月日**

- ・ 2002年07月20日

**所在地**

- ・ 〒693-0001 島根県出雲市今市町1900-2

**公式サイト**

- ・ <http://www.izumo.ed.jp/kagaku/>

**設立主体**

- ・ 出雲市

**運営主体**

- ・ 出雲市教育委員会

**設立目的**

- ・ 子どもから大人まで、楽しく体験しながら科学を学ぶことができる施設として開館。

**展示概要**

- ・ 実際に手で動かしながら科学の原理を学ぶことができる展示装置を約40点配置。
- ・ 21世紀の先端科学を映像によって紹介するコーナーを設置。
- ・ 太陽系内の宇宙飛行など、仮想現実の世界で体験できる装置を設置。

**活動概要**

- ・ 平日には、市内小中学校児童・生徒をバスで送迎し、科学館独自のカリキュラムによる理科学習を実施。
- ・ 科学教室・講座やものづくり教室など、生涯学習事業を幅広く展開。

**延床面積**

- ・ 4,841 m<sup>2</sup>

**全職員数**

- ・ 20名

**年間運営費**

- ・ 100,000千円(2003年度)

**総資料点数**

- ・ 展示装置40点、図書1,345点、ビデオ361点。

**その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：出雲科学館ボランティア（サイエンスヘルパー）

### 活動目的・経緯

- ・ 2002年7月、科学館運営をサポートし、市民サービスの向上を図るとともに、市民がボランティアとして運営に参加することで、開かれた科学館という意識を醸成することを目的として、開館に合わせて募集を行った。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 46名（2004年）
- ・ 男性：29名、女性：17名（2004年）
- ・ 平均年齢52歳：男性57歳、女性42歳（2004年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：企画管理係 担当人数：常勤1名・その他（ ） 名

### 活動の種類

- ・ ①展示装置説明・保守、②植栽維持管理、③各種教室補助、④実験実習用補助器具製作、⑤木工・金工機械および工具の保守、⑥託児。

### 活動その他

- ・ 館により運営。
- ・ 平均活動者数：約8人（土日祝日）、約4人（平日）。

### 関連する出版物

- ・ 「出雲科学館ボランティア通信」（月刊）

### 関連するHP

・

### 館外組織（NPO等）との連携

・

## 活動個別シート ①展示装置説明・保守

### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 3 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 展示装置の解説を行う。
- ・ 展示装置の簡易な保守点検、修理を行う。

### ◇活動日

- ・ ほぼ毎日活動 (休館日を除く)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ ボランティア個人が、自由意志で活動日を決める。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置 (電話番号等が書かれてある)。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 館が、事前研修を実施 (接遇ビデオを視聴)。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ②植栽維持管理

### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 6 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 芝生の除草・施肥。
- ・ 樹木への農薬散布。

### ◇活動日

- ・ 不定期。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ ボランティアどうしで電話連絡をして活動日を決める。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置 (電話番号等が書かれてある)。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 館が、事前研修を実施 (接遇ビデオを視聴)。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

### ◇その他

- ・

### 活動個別シート ③各種教室補助

#### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

#### ◇活動人数

- ・ 30 名 (2004 年)

#### ◇活動内容

- ・ 教室準備・片付け補助。
- ・ 教室指導補助。

#### ◇活動日

- ・ 土、日、祝日中心。

#### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

#### ◇運営（シフト 等）

- ・ ボランティア室に貼りだした活動依頼書を見て、ボランティアが各自で参加。
- ・ 職員が電話でボランティアに活動を依頼。

#### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置（電話番号等が書かれてある）。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

#### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

#### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 館が、事前研修を実施（接遇ビデオを視聴）。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

#### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

#### ◇評価

- ・

#### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

#### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ④実験実習用補助器具製作

### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 4 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 教室材料の加工・準備。
- ・ 実験用器具の製作。
- ・ 施設管理用備品の製作。

### ◇活動日

- ・ 不定期。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 職員がボランティアに直接依頼する。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置 (電話番号等が書かれてある)。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 館が、事前研修を実施 (接遇ビデオを視聴)。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ⑤木工・金工機械および工具の保守

### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 2 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 木工機械・工具の調整、および消耗品交換。
- ・ 木工室・工作室の片付け、清掃。

### ◇活動日

- ・ 不定期。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ ボランティア個人が、自由意志で活動日を決める。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置 (電話番号等が書かれてある)。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 館が、事前研修を実施 (接遇ビデオを視聴)。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ⑥託児

### ◇活動開始年

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 4 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 教室開催時の託児。

### ◇活動日

- ・ 月 1 回程度 (平日)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 活動経費として、約 2,000 千円を計上。
- ・ 共有のボランティア室あり。ユニフォーム貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 職員が電話でボランティアに活動を依頼する。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティア室にプロフィール表を配置 (電話番号等が書かれてある)。
- ・ 年 1 回程度、館主催の交流会を行っている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 3 月頃、市広報にて公募。資格：中学生以上。面接にて選考。人数制限なし。
- ・ 随時受け入れる。定年制なし。任期 1 年。年度末に希望をとり、更新の有無を決定する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 館が、事前研修を実施 (接遇ビデオを視聴)。
- ・ 年 2 回、接遇ビデオを視聴。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費を実費支給。ボランティア保険に加入。
- ・ 活動時間が 4 時間を超える場合は、昼食費として 1,000 円を支給。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアどうしの連携を強化して、活動の幅を広げたい。

### ◇その他

- ・



.....

**館名** : 金城町民俗資料館

**1. 施設の概要**

**開館年月日 (西暦)**

・ 1973 年 11 月 03 日

**所在地**

・ 〒697 -0211 島根県那賀郡金城町大字波佐

**公式サイト**

・ <http://>

**設立主体**

・ 金城町

**運営主体**

・ 金城町教育長より、「西中国山地民具を守る会」に委託。

**設立目的**

・ 金城町が管理する重要民俗資料館およびその他金城町内に存在する民俗的、歴史的に重要な資料を保存すると共に、広く学術上、教育上、これが活用をはかり、民俗の重要な遺産として後世に伝えるために本施設を設置する。

**展示概要**

・ 波佐の山村生産用具、生活用具（有形民俗文化財）を収集・保存。農家の蔵を模して設計された資料館に展示している。

**活動概要**

・ 展示活動のみ。

**延床面積**

・ 272 m<sup>2</sup>

**全職員数 (常勤職員)**

・ 0 名 ( 年 月現在) 常勤なし

**年間運営費**

・ 530,000 円 (2003 年度)

**総資料点数**

・ 2500 点 ( 2004 年 12 月現在)

**施設その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称：西中国山地民具を守る会

### 活動目的・経緯

・1968年、すたれゆく地域の民具を調査・収集・保存を目的に「西中国山地民具を守る会」を発足。国・県指定文化財の展示解説を中心に、資料館管理を行い、地域の歴史研究など文化財全般について保存・活用活動を行っている。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 27 名（2004 年 12 月現在）
- ・ 男性： 21 名、女性： 6 名
- ・ 平均年齢 61.0 歳：男性 59.8 歳、女性 65.3 歳

### ボランティア担当職員（2004 年 12 月現在）

- ・ 部局名称： 教育委員会社会教育係
- ・ 担当人数：常勤職員 1 名・その他（ ） 1 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 資料館の管理（チーム編成）。
- ・ 文化財調達、保護事業。
- ・ 文化財研修会。
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 年に一度の総会。
- ・ 不定期に学習会。

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・ 地域のさまざまな団体で連携する「波佐地区各種団体連絡協議会」（22 団体。農林漁業生産、社会、女性等々）に加入。地域の文化祭で連携して発表会などしている。

## 活動個別シート① 活動名：資料館の管理

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 1973 年

### ◇活動人数

- ・ 20 名（ 2004 年 12 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 民俗資料館の管理。

### ◇活動日

- ・ 土曜・日曜を中心に、平日は来館者予約があれば対応。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 管理運営の委託を町から年間 530,000 円。団体活動の補助金年間 162,000 円。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ 土曜日は女性 5 人のローテーション（一日一人）。日曜日は 20 人でローテーション。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ 不定期学習会。管理日誌。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 年に一回会員の情報を持ち寄って、新人入会をあたっている。定年はなし。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 不定期学習会。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 交通費、食費程度を、管理当番にあたったときに支給。

### ◇評価

- ・ 評価制度なし。

### ◇課題と展望

- ・ 展示内容について学習不足のため、展示説明が個人差あり。
- ・ 活動やメンバーが固定化している。

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 島根県立三瓶自然館

**1. 施設の概要**

**開館年月日**

- ・ 1991年10月19日

**所在地**

- ・ 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

**公式サイト**

- ・ <http://www2.pref.shimane.jp/sanbe/>

**設立主体**

- ・ 島根県

**運営主体**

- ・ 財団法人三瓶フィールドミュージアム財団

**設立目的**

- ・ 島根県における自然系博物館、大山隠岐国立公園三瓶山地区のビジターセンターとして開館。

**展示概要**

- ・ 県内の収集家の寄贈によるコレクションをはじめ、県内を中心とした生物、地学標本を収蔵。
- ・ 3,500年前の三瓶山の噴火によって埋没したスギの保存処理を続けながらの展示、環日本海の一部としての島根の自然や生い立ちの展示、国立公園のフィールドへの入口としての展示などからなる。
- ・ プラネタリウム、大型反射望遠鏡などを備えた集団天文施設が設置されている。

**活動概要**

- ・

**延床面積**

- ・ 8,513 m<sup>2</sup>

**全職員数**

- ・ 47名

**年間運営費**

- ・ 291,841,568円

**総資料点数**

- ・ 11,629点

**その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：三瓶自然館インタープリター

### 活動目的・経緯

- ・ 来館者が、生きた自然に触れ、自然の不思議さ、素晴らしさを感じ、自然を愛し守る心を育んでもらえるよう手助けすることを目的に、1992年募集・養成、1993年活動開始。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 57名（2003年）
- ・ 男性：41名、女性：16名（2003年）
- ・ 平均年齢48歳：男性 歳、女性 歳（2003年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：学芸二課 担当人数：常勤1名・その他（ ） 名

### 活動の種類

- ・ ①自然観察会でのインタープリテーション、②イベントの運営補助、③天体観察会の開催補助、④館内の「なんでもコーナー」の対応。

### 活動その他

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

・

### 館外組織（NPO等）との連携

・

## 活動個別シート ①自然観察会でのインタープリテーション

### ◇活動開始年

- ・ 1993 年

### ◇活動人数

- ・ 29 名 (2003 年)

### ◇活動内容

- ・ 外部から依頼のある自然観察会でのインタープリテーション。

### ◇活動日

- ・ 随時活動。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア活動費として、年間約 800,000 円を計上。
- ・ ボランティア室あり。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 依頼がある都度、対応可能な方と調整・依頼。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 通信紙あり (2~3 ヶ月に 1 回)。
- ・ 年に 2 回、総会を開催。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時募集。ただし、広報はしていない (2003 年)

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 年 1 回、研修を実施。
- ・ 年 1 回、他団体との交流を目的として研修旅行を実施。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入 (費用は館負担)。
- ・ 交通費は試行的に実費支給中 (2002・2003 年)。
- ・ 館が食費を負担。

### ◇評価

- ・ ボランティア解説は、全般的に好評である。

### ◇課題と展望

- ・ ノウハウの共有化が出来ていない。
- ・ 新規分野への展開が課題。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ②各種イベントの運営補助

### ◇活動開始年

- ・ 1993 年

### ◇活動人数

- ・ 35 名 (2004 年) ※延べ 213 名 (2003 年度実績)

### ◇活動内容

- ・ 館主催イベントの企画・指導。

### ◇活動日

- ・ 随時活動 (主に日曜日)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア活動費として、年間約 800,000 円を計上。
- ・ ボランティア室あり。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 事前に参加希望をとる。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 通信紙あり (2~3 ヶ月に 1 回)。
- ・ 年に 2 回、総会を開催。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時募集。ただし、広報はしていない (2003 年)

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 年 1 回、研修を実施。
- ・ 年 1 回、他団体との交流を目的として研修旅行を実施。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入 (費用は館負担)。
- ・ 交通費は試行的に実費支給中 (2002・2003 年)。
- ・ 館が食費を負担。

### ◇評価

- ・ ボランティア解説は、全般的に好評である。

### ◇課題と展望

- ・ 企画や打合せが、ボランティアの負担になっている面もある。

### ◇その他

- ・

### 活動個別シート ③天体観察会の開催補助

#### ◇活動開始年

- ・ 1993 年

#### ◇活動人数

- ・ 12 名 (2004 年) ※延べ 161 名 (2003 年度実績)

#### ◇活動内容

- ・ 館主催の定期天体観察会の補助。

#### ◇活動日

- ・ 毎週土曜日。

#### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア活動費として、年間約 800,000 円を計上。
- ・ ボランティア室あり。

#### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 事前に参加希望をとる。

#### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 通信紙あり (2~3 ヶ月に 1 回)。
- ・ 年に 2 回、総会を開催。

#### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時募集。ただし、広報はしていない (2003 年)

#### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 年 1 回、研修を実施。
- ・ 年 1 回、他団体との交流を目的として研修旅行を実施。

#### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入 (費用は館負担)。
- ・ 交通費は試行的に実費支給中 (2002・2003 年)。
- ・ 館が食費を負担。

#### ◇評価

- ・ ボランティア解説は、全般的に好評である。

#### ◇課題と展望

- ・ 補助が中心となり、自主性が制約されるところもある。

#### ◇その他

- ・



## 活動個別シート ④館内の「なんでもコーナー」の対応

### ◇活動開始年

- ・ 2002年

### ◇活動人数

- ・ 26名(2004年) ※延べ138名(2003年度実績)

### ◇活動内容

- ・ 館内の「なんでもコーナー」で、来館者に解説。
- ・ 最近では木工工作が人気。

### ◇活動日

- ・ 随時活動(土・日曜日が中心)。

### ◇補助(予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア活動費として、年間約800,000円を計上。
- ・ ボランティア室あり。

### ◇運営(シフト 等)

- ・ 事前に参加希望をとる。

### ◇交流(情報、組織 等)

- ・ 通信紙あり(2~3ヶ月に1回)。
- ・ 年に2回、総会を開催。

### ◇募集(広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時募集。ただし、広報はしていない(2003年)

### ◇研修(種類、内容、講師 等)

- ・ 年1回、研修を実施。
- ・ 年1回、他団体との交流を目的として研修旅行を実施。

### ◇待遇(交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入(費用は館負担)。
- ・ 交通費は試行的に実費支給中(2002・2003年)。
- ・ 館が食費を負担。

### ◇評価

- ・ ボランティア解説は、全般的に好評である。

### ◇課題と展望

- ・ メンバーをいかに拡げて行くかが課題。

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 島根県立しまね海洋館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・ 2000年04月15日

**所在地**

・ 〒697-0004 島根県浜田市久代町 1117-2

**公式サイト**

・ <http://www.aquas.or.jp>

**設立主体**

・ 島根県

**運営主体**

・ 財団法人 しまね海洋館

**設立目的**

・ 県立都市公園「石見海浜公園」(遊空間)の中心的な施設として。

**展示概要**

- ・ しまねの海（島根の磯に生息する生物から日本海の生物を一挙展示）。
- ・ 神話の海（島根の神話にゆかりの深いサメ（ワニ）を大量展示する大水槽・海底トンネル）。
- ・ 創造の海（海の生命の神秘と進化の映像）。
- ・ 冒険の海（オリジナルCCソフトで海洋探検を擬似体験できる映像シアター）。
- ・ 交流の海（環日本海の生物・生息環境の紹介。北極海にも生息するシロイルカの展示）

**活動概要**

- ・ 水族の収集、飼育及び展示に関する事業。
- ・ 水族に関する調査研究事業。
- ・ 水族に関する知識の普及啓発事業。
- ・ 水族の保護及び保全の研究に関する事業。

**延床面積**

・ 10,300 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・ 40名（2004年12月現在） フルタイムの臨時職員も含む。

**年間運営費**

・ 円（2003年度）

**総資料点数**

・ 400種 10,000点（2004年12月現在）

**施設その他**

・ 島根県立石見海浜公園の敷地内にある。

## 2. ボランティア活動 名称：アクアサポーター

### 活動目的・経緯

- ・ 館を利用したボランティア活動は、来館者へのサービス向上、施設運営の活性化に有効であると共に、ボランティア自身の生涯学習の場としても有効である。また、地域に根ざし地域に開かれた魅力ある施設を推進する上で大きな役割を果たすものである。さらに、当館で実施している各種教育事業の充実をはかるものである。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 42名（2004年12月現在）
- ・ 男性：21名、女性：21名
- ・ 平均年齢42.4歳：男性51.3歳、女性33.5歳

### ボランティア担当職員（2004年12月現在）

- ・ 部局名称：学習交流課
- ・ 担当人数：常勤職員3名・その他（ ）名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 展示解説（タッチプールでの生物解説と触り方の指導）。
- ・ バックヤード見学の案内や補助。
- ・ 当館スクールの補助、または講師。
- ・ サポーター主催事業（川柳の公募、企画など）。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 年に一度総会を行うほか、館の担当課も交えた運営委員会を行っている。また、運営委員が中心となりアクアサポーターどうしの意見交換を行う。
- ・ 「サポーター会議」も年3～4回程度行っている。

### 関連する出版物

- ・ 「アクアサポート通信」（不定期・年10回ほど）

### 関連するHP

- ・ <http://www.aquas.or.jp>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

## 活動個別シート 活動名：①アクアサポーター

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2002 年

### ◇活動人数

- ・ 42 名（2004 年 12 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 展示解説（タッチプールでの生物解説と触り方の指導）。
- ・ バックヤード見学の案内や補助。
- ・ 当館スクールの補助、または講師。
- ・ サポーター主催事業（川柳の公募、企画など）。

### ◇活動日

- ・ 休館日を除く毎日。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 制服(夏:ポロシャツ、冬:ジャンパー)貸与。
- ・ 理科教室を控え室として使用。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ 自由来館(スクールの補助などは事前調整)。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ 連絡はメールが中心。
- ・ 年に一度総会を行うほか、館の担当課も交えた運営委員会を行っている。また、運営委員が中心となりアクアサポーターどうしの意見交換を行う。
- ・ 「サポーター会議」も年 3~4 回程度行っている。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ チラシ、新聞、市町村広報で募集。高校生以上で資格は特になし。
- ・ 面談により決定。任期・人数制限などはなし。募集は不定期。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 経理課・展示課・学習交流課職員が担当。
- ・ 1 コマ 40 分を 16 コマで、水生生物全般及び接遇・実地研修などを行う。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 制服貸与。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ 地域に根ざしたエネルギーがあふれているが、企画・運営が組織だっていない。

### ◇その他

- ・